

取扱説明書

簡易取り付け型

保管用



白熱灯シャンデリア (天井付け専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などで使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

仕様

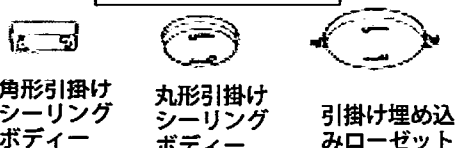
品番	適合電球
LM-3935	E26 普通電球 100W以下×1灯 E17 蛍光灯形電球 (EFD) 15W以下×3灯

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- 🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け 取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます



■フル引掛けローゼット対応可能■

配線器具の取付工事が必要です

配線だけの場合



付属の引掛けシーリングボディを取り付けてください。

アウトレットボックスの場合

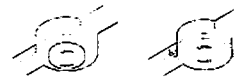
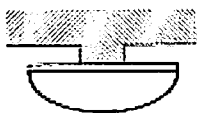
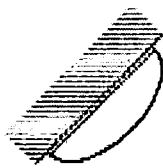


市販の引掛け埋め込みローゼットを取り付けてください。

警告

- ❗ 破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。
- ❗ 樹脂製ボックスカバーには取り付けないでください。
★器具の落下事故の原因となります。
- ❗ 付属の引掛けシーリングボディの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工が必要です。
電気店または工事店に依頼してください。★一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ❗ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。
- ❗ 次のような場所には取り付けないでください。★器具の落下事故によるけがのおそれがあります。

破損しているもの ガタつくもの



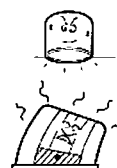
ケースウェイにセットされている配線器具



- ❗ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。
- ❗ 器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

注意

- ❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因になることがあります。
- ❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❗ 温度の高温なもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ❗ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。
- ❗ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ❗ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないで下さい。
★カバーの破損、落下の原因となります。

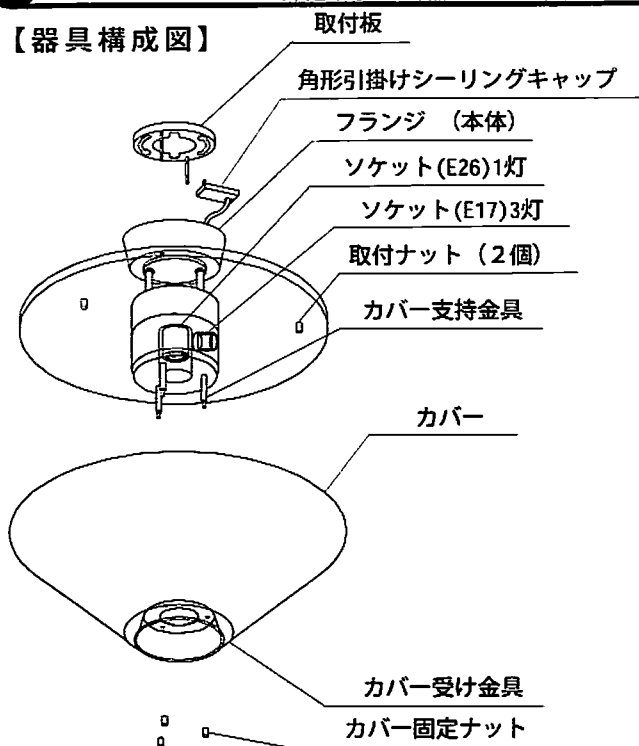


各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



【付属品】

角形引掛けシーリングボディ
・・・ 1 個

取り付けは、工事店または電気店にご依頼ください。

座付き木ネジ ・・・ 4 本
(取り付け金具用)

木ネジ (シーリングボディ用) ・ 2 本

ローゼット用ネジ ・・・ 2 本

E17 蛍光灯型電球 ・・・ 3 個
EFD 15W

E26 普通電球 ・・・ 1 個
シリカ 100W

取扱説明書 (本書) ・・・ 1 枚

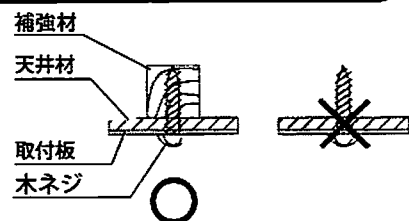
取り付け場所の確認

⚠ 警告

❗ 取り付け金具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故のとなります。

⚠ 注意

建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



取り付け方

⚠ 注意 ⚡ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

1. 簡易取付板をセットします。

A: 引掛け埋め込みローゼットが天井に付いている場合

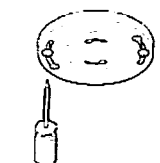
引掛け埋め込みローゼットの爪を利用して取り付けます。



① 引掛け埋め込みローゼットの爪に、付属のローゼット用ネジを落ちない程度にねじ込みます。



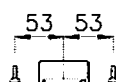
② 取り付け板のダルマ穴にネジを通し、溝に沿って取り付け板を左に回転させます。



③ ネジが溝の中央付近に来たらネジをしっかり締めて固定します。

B: 角(丸)型の引掛けシーリングボディが天井についている場合

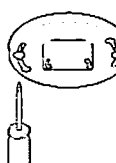
付属の座付き木ネジを利用して取り付けます。



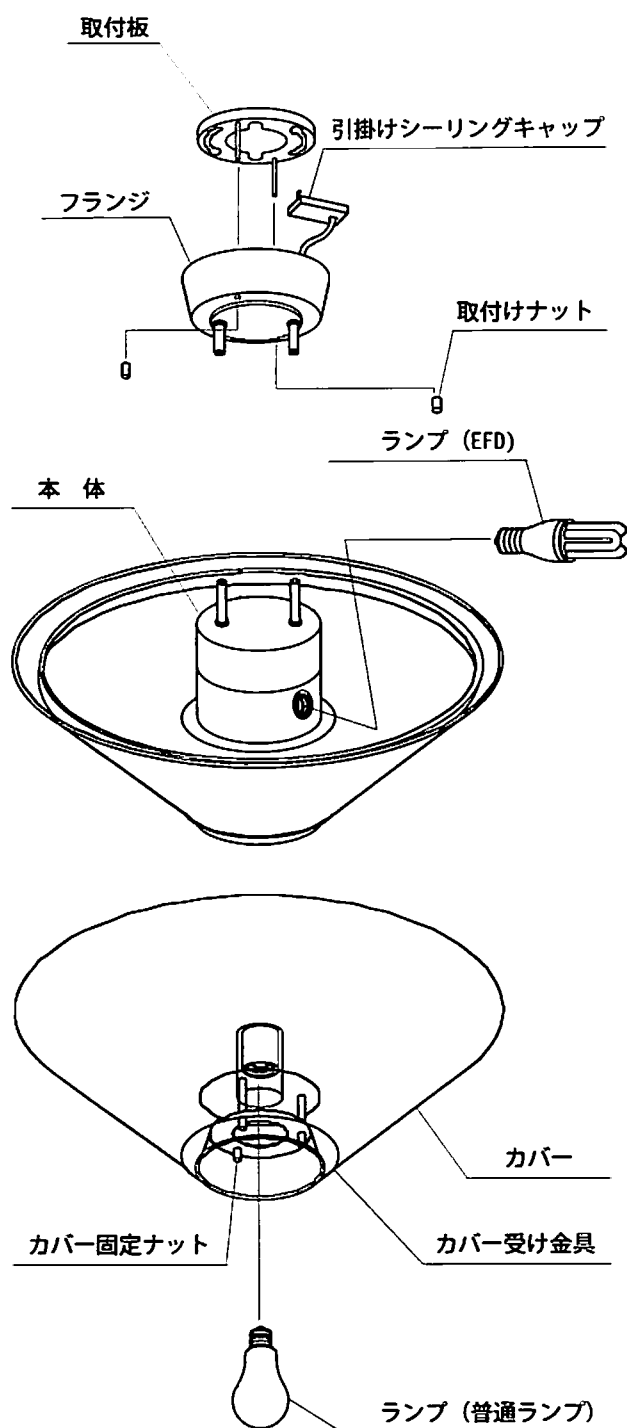
① 引掛けシーリングボディを中心に、左右 53 mm の位置に木ネジを 3 分の 1 ほどねじ込みます。



② 取り付け板のダルマ穴にネジを通し、溝に沿って取り付け板を左に回転させます。



③ ネジが溝の中央付近に来たらネジをしっかり締めて固定し



2. 引掛けシーリングキャップを接続します。

引掛けシーリングキャップを引掛け埋込みローゼットまたは、引っ掛けシーリングボディに差し込んで、時計方向に止まるまで回転させます。

3. フランジ（本体）を取り付けます。

フランジ（本体）を取付けナット（2個）で取付板に取り付けます。

4. ランプのセット

●本器具は本体を組み立てをしてあります。
ランプをソケットにねじ込みます。

上面は3灯（E17 蛍光灯型ランプ EFD-15W）
下面は1灯（E26 普通ランプ100W）

△ 注 意

- ⊘ ●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。
- ⊘ ●ヒビの入ったカバーや、一部欠けているカバーは
使用しないでください。
★カバーの落下事故の原因となります。

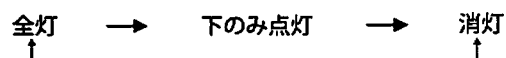
スイッチ操作

壁スイッチにて「全灯ー下側のみ点灯ー消灯」の操作を行います。

全灯 : 壁スイッチを「ON」にします。

下側のみ点灯 : 約1秒間の間で壁スイッチを『OFF ON』と操作します。

消灯 : 壁スイッチを「OFF」の状態にします。



- ・約1秒間の間で壁スイッチを『OFF ON』と操作しつづけると、上記のような順番で切り替わりつづけます。（OFFにはなりません。）
- ・点灯切替の順序を変えることはできません。
- ・『OFF ON』の操作は、約1秒間の間に行ってください。2秒（参考値）以上「OFF」のままにした後、再び壁スイッチを「ON」にすると、全灯状態になります。

● お手入れについて ▲ 注意 ❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

▲ 注意

- ❶ ●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。
- ❷ ●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- ❸ ●ランプは乱暴に扱わないでください。★ランプが割れてけがをする原因となります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたら変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1. スイッチを切ります。

▲ 注意

- ランプ交換時、ぬれた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

2. 片手で本体を押さえながら、カバーの上面から手を差し入れてランプの交換を行います。
下面のランプは同様に下面より手を差し入れてランプの交換を行います。

▲ 注意

- ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。
- ランプを交換する際、ソケットががたついていないか確認してください。
ガタつきがある場合には、ソケットを締め直して固定してください。
- カバーにヒビが入っていたり、一部がかけている場合には、
直ちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

- ①スイッチを切ります。
- ②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから
汚れを拭き取ります。
- ③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。